## 宫城教育大学

われら地球人:太陽系ツアー2016

先生(代表者)	高田 淑子 (たかた としこ) 教育学部・教授					
自己紹介	天体衝突のメカニクスと天体衝突による惑星表層環境の					
	進化を研究しています。					
	宮城教育大学では、大学だからできる天文教育の教材研					
	究開発にも力を注いでいます。					
開催日時・	   平成28年12月3日(土)	(対象)	小学生	(人数)	20名	
主な募集対象	十成20年12月0日(工)		5•6 年生		204	
集合場所·時間	宮城教育大学 地学第1実験	(集合時間)	14 時 30	分		
開催会場	宮城教育大学地学第1学生実験室、宮城教育大学天文台					
	住所:〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地					
	アクセスマップ: http://www.miyakyo-u.ac.jp/about/campus/ct2.html					
内容						

教科書には実際にやってみようと書いてある「天体観測」。ただ、実際、学校の授業の中ではなかなか 難しいのが現状です。そこで、インターネットを用いて時空を超えた天体観測を体験しましょう。さらに、晴 天時には、大学の天体望遠鏡を用いて、私たちの地球の仲間である月や惑星、さらには宇宙に広がる 星々を実際に観察しましょう。

悪天候の際は、室内において望遠鏡を製作しながら望遠鏡のしくみを学習する実験を行います。

	スケジュール	持ち物			
14 時	受付開始(宮城教育大学 地学第1実験室)	防寒具(夜間屋			
14 時 30 分	集合完了	外での活動のた			
14時30分~14時40分	開会式(自己紹介、注意事項、科研費の説明)	め寒いです。厚			
<b>晴天時</b> (変更になる場合が	手のコート、マフラー、手袋等あ				
14 時 40 分~15 時 50 分	4時 40 分~15 時 50 分 昼間の天体観測会 (観測対象 太陽・1等星等)				
15 時 50 分~16 時	休憩	らゆる防寒対策			
		を!)、			
16 時~16 時 30 分	インターネットによる遠隔天体観察の紹介と体験	筆記用具			
16 時 30 分~17 時	休憩、クッキータイム(軽食、お茶)	特記事項			
17 時~18 時 40 分	夜間の天体観察会(宮城教育大学天文台)	プログラムが夜			
18 時 40 分~19 時	修了式(アンケート記入、未来博士号授与)、解散	間に及びますの			
雨天時(変更になる場合が	で、参加に当た				
14 時 40 分~15 時 20 分	天体望遠鏡の見学(宮城教育大学天文台)	り事前に保護者			
15 時 20 分~15 時 50 分	インターネットを介した遠隔天体観察の紹介と体験	の同意が必要			
15 時 50 分~16 時	休憩	です。また、本			
16 時~17 時	天体望遠鏡のしくみとレンズの実験	学までの往復			

17 時~17 時 30 分 休憩、クッキータイム(軽食、お茶)

17 時 30 分~18 時 40 分 天体望遠鏡工作・望遠鏡の使い方・今月の星空

18 時 40 分~19 時 修了式(アンケート記入、未来博士号授与)、解散

\* 曇天等天候不順時は、晴天・雨天用を併用する。

は、保護者の方 に責任を持って いただきます。

## 《お問合せ・お申込先》

所属•氏名:	宮城教育大学 理科教育講座 高田 淑子(たかた・としこ)		
住 所:	〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉 149 番地		
TEL番号:	022-214-3931		
E-mail:	i I : toshiko@staff.miyakyo-u.ac.jp		
申込締切日:	<mark>申込締切日:</mark> 平成28年 10月31日(月)		

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

※当プログラムの参加に関するご案内は、11月15日までに郵便にて全員にご連絡します。

## 《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
髙田淑子	H24-H27	基盤研究 (C)		ITを駆使した初等教育におけ
			24501034	る天体観察授業教材の開発と実
				践
高田淑子	H27-H29	基盤研究 (C)	15K00961	モバイル望遠鏡を活用した学校
				教育における新しい天体観察授
				業の展開



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック!

http://kaken.nii.ac.jp/

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。